

《報道関係者各位》

「座ること」に関する全てがココにある！

姿勢が良くなる健康イス「アーユル チェア」
《健康博覧会2016》に出展

3月16日(水)~18日(金) 10:00~17:00 @東京ビッグサイト

姿勢が良くなる健康イス「アーユル チェア」を展開する、株式会社トレイン(本社:東京都渋谷区 代表取締役:長谷川康之)は、東京ビッグサイトで3月16日(水)~18日(金)に開催される、国内最大級の健康産業ビジネストレードショー「健康博覧会2016」に出展します。是非この機会に「アーユル チェア」のご取材を賜りますよう、よろしくお願い致します。



今「座る」が注目されている

最近、国内外の研究で“座りすぎが身体に及ぼすリスク”について話題になっています。日本は世界20カ国において“最も座る時間が長い国”という調査結果も報告されているとか。

しかし、一概に誰もが座る時間を減らす事ができないのも現実。それならば、できるだけ座姿勢におけるリスクを減らしていく、というアプローチも重要です。

👉 1日の3分の1の時間は「座ってる時間」

👉 座っている時は、立っている時と比較して、腰に1.5倍もの負担がかかる

～悪い姿勢のまま長時間座り続ければ、椎間板ヘルニアなどを患うリスクが高まります～



日本人の身体の特徴を考えて生み出された「アーユル チェア」シリーズ

「アーユル チェア」は、日本人の身体の特徴にあわせて研究・開発した“姿勢が良くなる健康イス”。脚を開き、小さな座面を《またいで座る》ことで骨盤が立ち、“坐骨”で座る理想的な姿勢=立腰(りつよう)の状態を作り出します。姿勢改善はもちろんのこと、腰痛対策、子どもの集中力UPなど、大人から子どもまで、生活の様々なシチュエーションで理想的な姿勢をサポートするアイテムとして展開。健康博覧会2016では、「アーユル チェア」シリーズ全ラインナップをご覧いただけます。

“カラダもココロも気持ちがいいイス”

WEB <http://www.ayur-chair.com/>



 ayur chair



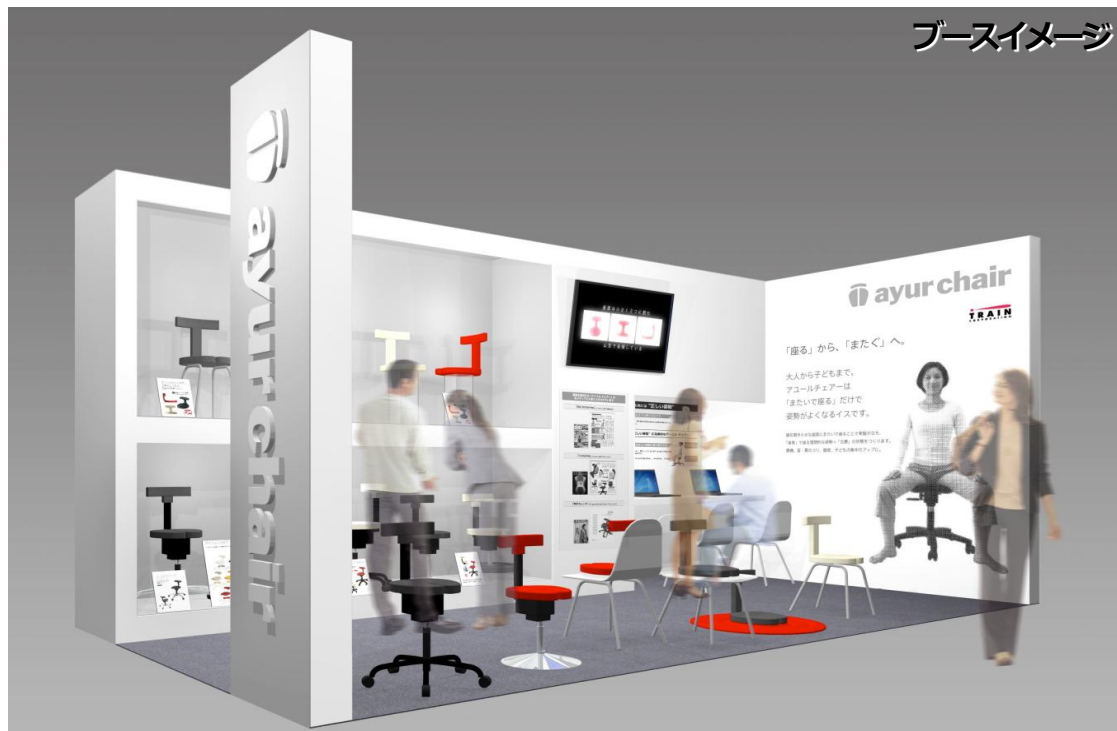
 ayur stool



 ayur medical seat

■ ご取材に関するお問い合わせ ■

株式会社トレイン インターナショナル TEL : 03-3479-0303 FAX : 03-3479-2202



ブースイメージ

Topic 1 : 新製品「アユール スツール」初展示

世界初！
3WAY使用が可能な、新発想スツールが登場

2月に新発売した、美しい姿勢で座れるダイニングチェア「アユール スツール」をお披露目。
「アユール スツール」は、**形状を変化させ、使用スタイルを変えられる“世界初”の新発想スツール。**

ayur stool

- ① イス
- ② 座面シート
- ③ 座イス

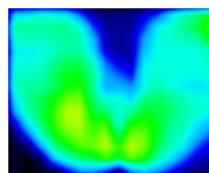
① チェアー ② 座面シート ③ 座イス



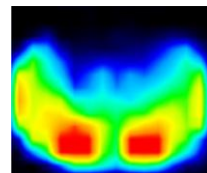
の3WAYで使用可能な、
世界初のスツールです。

Topic 2 : 「座圧分布測定器」を設置、「座りグセ診断」を実施

「座圧分布測定器」を2台設置。
「座圧分布測定器」に座るだけで簡単に、
座圧分布をモニターで確認でき、
自分自身の座り方のクセを
一目で把握することができます。



【姿勢が悪い状態】
お尻全体で座っている



【姿勢良く座れている状態】
坐骨2点で座っている=立腰の状態



Topic 3 : アユール チェアシリーズ全ラインナップが勢揃い

原宿直営店ショールームさながらに、アユール チェア シリーズ全ラインナップを展示。実際に座って頂くことができます。

ayur chair

ayur medical seat ayur chair 01



開催概要

【 名 称 】 健康博覧会 2016

- 【カテゴリー】
- ① 健康食品・サプリメント展
 - ② 健康機器展
 - ③ ビューティー&アンチエイジング展
 - ④ **フィットネス&スポーツ展** ← トレイン出展カテゴリー
 - ⑤ オーガニック&ナチュラル・プロダクツ展

【 開催日 】 2016年3月16日(水)～18日(金)

【 会場 】 東京ビッグサイト西1・2ホール アトリウム

【 アクセス 】 りんかい線「国際展示場駅」下車 徒歩約7分
ゆりかもめ「国際展示場正門駅」下車約3分

【 主催 】 UBMメディア株式会社

【 企画 】 健康産業新聞

【 後援 】 農林水産省、経済産業省、日本貿易振興会（ジェトロ） ※予定

【 出展社数 】 650社（2015年 587社）

【 想定来場者数 】 40,000名（2015年 38,641名）

※小売、施設・サービス、商社・卸・問屋のほかメーカー、官公庁、自治体など来場者の8割が製品／サービスの導入に関与。

【 公式URL 】 <http://www.this.ne.jp/>

【 入 場 料 】 ¥3,000-（税込）※招待券持参者、web事前登録者 無料

■ トレイン出展ブース位置

西2ホール
紫エリア《フィットネス&スポーツ展》
■ 2K-31 ■

健康博覧会2016

- ① 健康食品・サプリメント展
- ② 健康機器展
- ③ ビューティー・アンチエイジング
- ④ フィットネス&スポーツ展
- ⑤ オーガニック



● 敷地内です。
※第一号出入口は、雨天時に閉鎖しています。
※アトリウムは、雨天時に閉鎖されています。
※アトリウムには、貴重品保管箱が設置されています。

ayur chair 開発背景 ～欧米人と日本人の身体特性の違いに着目～

世界的に見ても姿勢が悪く、腰痛や肩こりが多い日本人。私たちはその大きな原因の1つが「欧米人の道具」であるイスにあることを知りました。

“日本人には、日本人の身体に合うイスが必要である”。
そこからイスの開発がスタートしました。

元々、欧米人は狩猟民族、日本人は農耕民族と大別されますが、民族の違いは、生活文化の違いでもあります。狩猟を行ってきた欧米人は、弓矢を使う事で、身体の後側の筋肉が発達し、胸を張った姿勢が自然ととれるのに対し、農耕を行ってきた日本人は、前屈みの作業が多く、身体の前側の筋肉が発達。猫背になりやすいという特徴があります。骨格の違いは、道具の使い方に表れています。

- 例) のこぎり
 - ・欧米ののこぎり → 腕を押して切る
 - ・日本ののこぎり → 腕を引いて切る

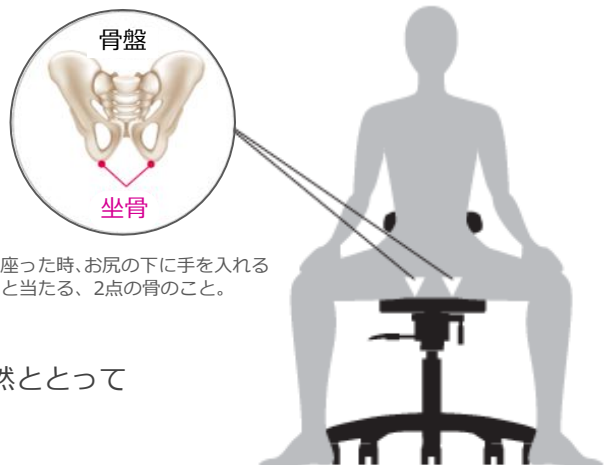
つまり欧米人と日本人は身体が発達の違いによって使っている道具も自然と異なるのです。
そしてまた「イス」も西洋の生活から生まれた道具。
だからこそも日本人にあった形のものが必要なのです！

欧米人＝狩猟民族	日本人＝農耕民族
身体の後側の筋肉(＝伸筋)が発達 ▶ 後ろ重心 ▶ 胸を張っている 	身体の前側の筋肉(＝屈筋)が発達 ▶ 前重心 ▶ 猫背になりやすい 
欧米人の道具	日本人の道具
 スコップ 押す	 クワ 引く
腕を押す時に切る (刃の向きが先)  のこぎり 押す	腕を引く時に切る (刃の向きが手前)  のこぎり 引く
重心が後ろにある 欧米人は骨盤を立て、椅子に深く “坐骨”で座る  点で圧がかかっている	重心が前にある 日本人は“お尻全体”で 浅く腰かけ、背もたれに 体を預け、猫背に座る  圧が分散している

正しい姿勢は、“坐骨”にあり！

日本人が正しい姿勢で座るために、
意識を覚醒させなければならないのが、“坐骨”(ざこつ)です

骨盤の下部にあり、まさに《すわる骨》と書く骨です。昔の人の姿勢が良いと言われるのは、畳の上で正座やあぐらをかき時に、きちんと“坐骨”を使って座っていたから。現在、この“坐骨”できちんと座れる人が減っています。



乗馬をする人の姿勢が良いのは、「坐骨」で座った姿勢を自然ととっているから。アーユルチェアは、独特な座面形状により、馬にまたがる様に、自然と開脚させます。そして自然と坐骨2点を意識させ、**骨盤を立てて座る＝立腰(りつよう)**という理想的な姿勢へと導きます。

正しい姿勢で座れる“独特の座面”

[座面形状の4つの特徴]

- ① 小さい
- ② 2つに割れている
- ③ 後傾・山型
- ④ “かたやわらかい”、適度な弾力性

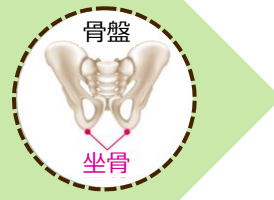


座り方

- 1) お尻を後ろに突き出すように、座面をまたいで座る
- 2) 腰あてに身体を密着させる
腰あてが骨盤の位置を安定させ、立腰の状態を心地よくキープする。
- 3) 軽くアゴを引き、胸を開く
首の後ろ側を伸ばすように意識。
胸を開き、力は抜く。



この特徴的な小さな座面に“またいで座る”ことにより、おのずと「坐骨」2点で座った状態となり、骨盤が立ちます。



“立腰”状態へ自然と導く「アーユル チェア」

自然と“立腰”状態へ導くように設計されている「アーユル チェア」シリーズ。
開脚し、座面をまたぎ、お尻を深く突き出すように腰掛けることによって、
自然と坐骨2点を意識でき、骨盤をしっかりと立てて座る事ができます。

「立腰」前後バランスが整う

骨盤が立ち、腰に理想的なカーブが生まれる。身体への負担が軽減し、正しい姿勢が長時間キープできる。

BEFORE



骨盤が後ろに倒れ、腰や背を丸めて座っている状態



AFTER



骨盤が立った、“立腰”状態の、正しい姿勢



「台形座り」で左右バランスが整う

左右の坐骨と床につけた足裏の4点支持=台形となって安定する。脚組みのクセや骨盤のゆがみも改善。

BEFORE



AFTER



正しい姿勢のメリット

正しい姿勢は、日本人の4人に1人が悩む、国民病とも言える【腰痛】や、【首・肩のコリ】の予防につながる他、【集中力】などにもよい影響を及ぼします。

腰痛予防

筋肉や関節、椎間板などへの負担が減ることにより、椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症などを予防・改善。

首・肩のコリ

頭が胴体の上にきちんとおのようになるため、ストレートネックが改善され首や肩にかかる負荷を軽減。

集中力アップ

内臓の圧迫や筋緊張、浅い呼吸が改善され、自律神経系の機能が向上。疲労しにくいので集中力持続。

ayur chair の歩み

2005年 ▶アーユル チェアー 初代モデル発売・特許取得

日本人の身体の特性にあわせて作られた姿勢矯正イスとしてデビュー。子供用のイスの販売からスタートし、子供の“姿勢教育”の重要性を提言。
続いて、大人用のイスも発売。



2006年 ▶第1回ロハスデザイン大賞2006 にノミネート

▶フルモデルチェンジ

イスの調整機能を簡便化


Lohas
Design
Award/
2006


ayur chair



2007年 ▶グッドデザイン賞を受賞

「アーユルオクトパス」
「アーユルルナ」グッドデザイン賞受賞。


Good
Design
GOOD DESIGN AWARD 2007

→ 《“坐骨”で座るといふ今までになかった発想と、
人間工学的なアプローチで一つのイスとして完成させたこと》が、高く評価された。

2013年 ▶学習塾導入「早稲田アカデミーIBS」 「eisu」

子供たちが学ぶ塾のイスとして導入される。

早稲田アカデミー IBS
Integrated Bilingual School

eisu

2014年 ▶2014リニューアルモデル発売

 ayur chair

▶学校導入 「文教大学付属小学校」

「ケイ インターナショナルスクール」



2015年 ▶アーユル メディカルシート 発売

手持ちのイスで、「アーユル チェアー」と同等の姿勢矯正・腰痛予防効果を得られる座面シート。

 ayur medical seat



▶アーユル チェアー^{ゼロワン}01 発売

「アーユル チェアー」上位モデル

 ayur chair 01



2016年2月 ▶アーユル スツール 新発売

美しい姿勢で座れるダイニングチェア。
世界初の3WAY 新発想スツール。
イス・座イス・座面シートとして使用可能。

 ayur stool

